

犯罪のない安全・安心まちづくり情報誌

Vol.

32

平成22年7月発行

くらし安全通信

ホームページ
<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/anzenansin/anzenindex.htm>

神奈川あいさつ新運動
地域の安全・安心はあいさつから



目次

- ・夏の「空き巣対策」について
- ・「子ども防犯DVD(小学校高学年向け)」を製し、各小中学校に配布しました(6月下旬～)。
- ・「神奈川県犯罪のない安全・安心まちづくり推進協議会総会」を開催しました。
- ・「かながわ犯罪被害者サポートステーション開設1周年記念イベント」を開催しました。
- ・「夏休み子ども安全キャンペーン」を実施します(8月6日(金))。
- ・安全・安心まちづくりカレンダー
- ・これからの県の行事予定
- ・神奈川の交通安全
- ・「空き巣」激減!!「気軽に」パトロール
- ・「西富岡町内会(「平成21年度神奈川県犯罪のない安全・安心まちづくり功労者表彰」受賞団体 横浜市金沢区)」

神奈川県 安全防災局 安全安心部 くらし安全交通課

電話 045(210)1111(内線3520・3552) FAX 045(210)8953

夏の「空き巣対策」について

「空き巣ねらい」等のドロボウは、夏のお出かけシーズンを狙って犯行に及ぶ場合があります。今年お出かけをする人も、留守番の人も油断なく対策を立ててください。



「近所の人に見られたり、声をかけられたら犯行をあきらめる…」(63%)

(財)都市防犯研究センター調査

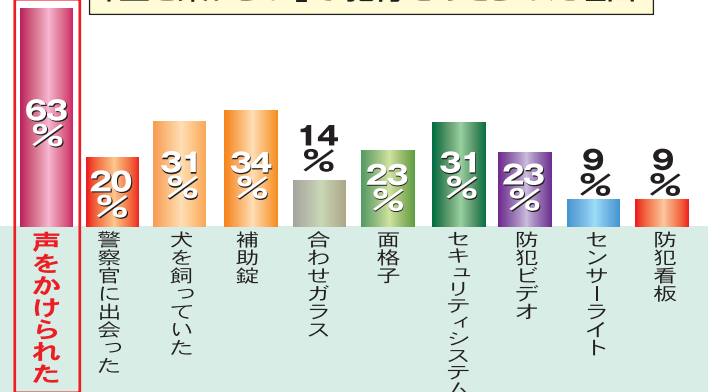
やるか、やらぬかで大違い!誰でも、どこでもできる空き巣対策

①「あいさつ運動」で犯罪を未然に防止する!

「空き巣ねらい」が一番嫌がることは、犯行前に出鼻をくじかれることです。見かけない人や、業者風の人に対する、「こんにちは」「どちらにご用ですか」等の声かけ運動を、地域でも進めてみてはいかがでしょうか。



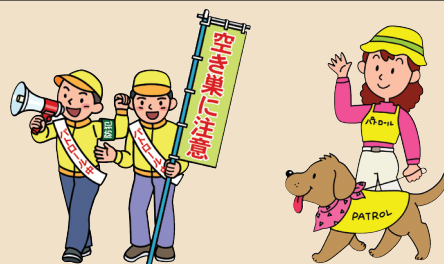
「空き巣ねらい」が犯行をあきらめた理由



警視庁に検挙された「空き巣ねらい」被疑者に対する調査結果
(財)都市防犯研究センター資料)複数回答

だから、「自主防犯パトロール」!!

街中に「人の目」を増やして、犯罪を減らすことができるパトロール活動。街のために、ご家族のために、ご自分の健康のためにも、気軽に始めてみませんか。

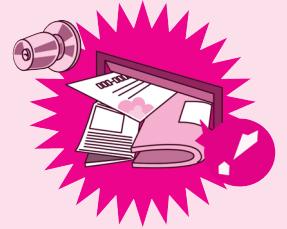


やるか、やらぬかで大違い!誰でも、どこでもできる空き巣対策

② 長期の留守をさとられないようにする!

● 新聞や郵便物の配達は止めておく!

空き巣ねらいは、郵便ポストにたまった郵便物等で、留守かどうかを判断することがあります。郵便局には、「局留めの申請書」を提出しておくで、10日間、郵便局で保管しておいてくれます(→無料 詳しくは、お近くの郵便局でお尋ねください)。



● 「留守番電話」に、「留守であること」を入力しない!

空き巣ねらいは、電話で留守を確認する場合があります。『〇〇日から〇〇日まで、旅行で留守にしております…』などの入力はやめ、『すぐに戻ります』や『ただ今電話に出られません』といった内容にしましょう。

● ちょっとのお出かけの時には・・・

テレビやラジオをつけておいたり、台所の電灯をつけておいたりすることも有効です。また、これらのことが定時に作動するように、リモコンをセットしておくで、長期のお出かけでも安心です。

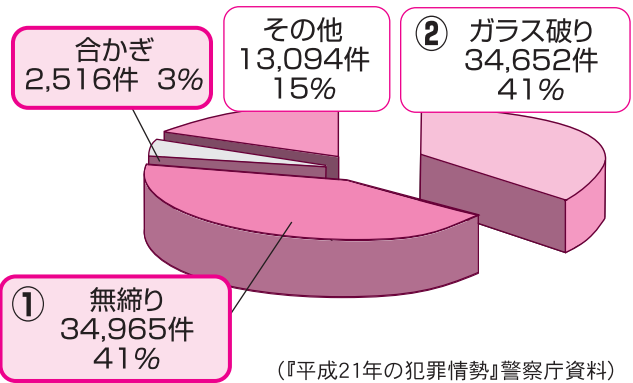


③ カギのかけ忘れに注意!

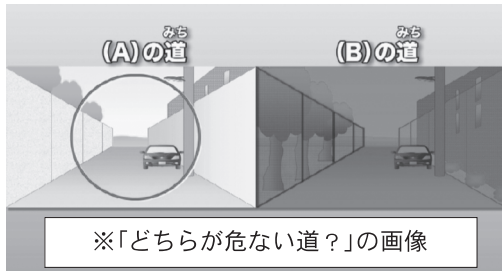
実は、これが一番多いのです・・・。

定期的に、ご家族、地域に呼びかけてください。これを怠ると、ご家族や地域の防犯への取組みが無駄となってしまいます。また、『隠しカギ』は絶対にしないでください。ドロボウは、これを簡単に見つけてしまう場合があるのです。

侵入窃盗の侵入手段(全国 平成21年)



『子ども防犯DVD(小学校高学年向き)』を作製し、各小学校に配布しました(6月下旬～)。



近年、小学生が誘拐等の被害に遭い、殺害される事件が起きています。また、本県でも、未成年者への声かけ事案が後を絶ちません。

県では、小学校高学年の児童を対象とした子ども防犯DVDを作製し、6月下旬より順次県内各小学校に配布しております。小学校高学年の防犯指導の場でぜひご活用いただき、生徒自身の「自分の身は自分で守る」という防犯意識高揚にお役立てください。





開会挨拶をする
松沢成文知事

『神奈川県犯罪のない安全・安心まちづくり推進協議会総会』を開催しました。(平成22年5月31日(月)「かながわ県民センター・ホール」にて)

県民、地域、事業者、行政機関等が協働して安全・安心まちづくりを目指した県民総ぐるみの運動を展開する推進母体である「神奈川県安全・安心まちづくり推進協議会」の平成22年度総会を開催しました。

議事では、平成21年度事業報告、規約の改正、平成22年度かながわ犯罪のない安全・安心まちづくり行動計画を審議、承認しました。

また、総会終了後、かながわ県民センター・展示場で開催された、『かながわ犯罪被害者サポートステーション開設1周年記念イベント』の見学を行いました。



『かながわ犯罪被害者サポートステーション開設1周年記念イベント』を開催しました。



県・県警・特定非営利活動法人神奈川被害者支援センターの三者が連携し、一体となって犯罪被害者等の方々に支援を行う「かながわ犯罪被害者サポートステーション」が本年6月1日に開設1周年を迎えたことを記念し、イベントを行いました。(平成22年5月31日～6月2日 会場:かながわ県民センター)

会場ではサポートステーションの活動紹介のほか犯罪被害者の方や支援活動を行う方の講演会、被害者一人ひとりの等身大の人型パネル(メッセンジャー)の展示を通じて「生命の重さ」を訴える「生命のメッセージ展」等が開催され、平日の開催にもかかわらず、たくさんの方々にご来場いただきました。



運営スタッフ
サポートステーション職員、ボランティア、
被害者の方々が力を合わせて

『夏休み子ども安全キャンペーン』を実施します(8月6日(金))。

- 日時:平成22年8月6日(金) 10:30～15:00
- 会場:新都市プラザ(横浜駅東口地下横浜そごう前)
- 内容・・・①誘拐防止教室(寸劇)
②県警音楽隊による演奏
③県警による紙芝居と防犯クイズ
④ミニ白バイとの記念撮影
⑤『子ども防犯・交通安全コーナー』
(→クイズ実施・景品あり)

☆詳細については、県くらし安全交通課(TEL045(210)3517)までお問い合わせください。



昨年度の様子

安全・安心まちづくりカレンダー これからの県の行事予定

8月6日(金)
夏休み子ども安全キャンペーン
8月31日(火)・9月1日(水)
次期リーダー養成講座【県藤沢合同庁舎 大会議室】
9月6日(月)・7日(火)
リーダーレベルアップ講座【藤沢合同庁舎 大会議室】
10月11日(月)
安全・安心まちづくり旬間出陣式
10月11日(月)～20日(水)
安全・安心まちづくり旬間

☆詳細については、県くらし安全交通課(TEL045(210)3517)までお問い合わせください。

神奈川の交通安全 8月は、「ベスト6位」?それとも「ワースト7位」?

昨年8月の交通事故発生件数は、3,505件で、月別では少ない方から6番目、多いほうから7番目でした。少ないようですが、一日平均で113件(約13分に1件)の事故が起こっています。交通事故に遭わないよう、起こさないように注意しましょう。

『秋の全国交通安全運動』 9月21日(火)～30日(木)





『空き巣』激減!! 『気軽に』パトロール

地域活動情報

“西富岡町内会 (「平成21年度神奈川県犯罪のない安全・安心まちづくり」 「功労者表彰」受賞団体 横浜市金沢区)

今回は、町内会長の 大谷郁二氏、ワンワンパトロールリーダーの 平井京子氏にお話を伺いました。

Q1 町内会が、防犯の取組みを始めたきっかけや取組みを教えてください。

平成16年10月、当時多発していた空き巣被害を防止するために、防犯パトロール隊ができました。活動内容としては、昼間パトロールでは、行き交う人に気軽に挨拶をすること。また、不審車両を『駐車票』により明確にし、活動日誌に記録の上、警察への通報を行うことです。



西富岡町内会パトロール隊の皆さん

Q2 『駐車票』とはどういうものですか。

学校前や公園前に駐停車している車両が非常に多かったため、町内会会員(834世帯)に配布して、自宅前に駐停車する車両に対して、「この車はこの家に来ている車である」ということを前面ガラスに表示してもらっています。そして、表示がない車には、行き先を明確にするようお願いするビラを車のワイパーにはさんでいます。

____ 宅への
来訪車です

西富岡町内会 

『駐車票』(「A4」サイズ)

Q3 取組みの効果はいかがでしたか。

『駐車票』には反対する人もいましたが、現在では好意的に協力を得ています。空き巣ねらいは、車で「下見」をしているので、不審車両のチェックができるようになりました。また、パトロール中の挨拶では、最初は顔をそむける人もいましたが、今では存在が認められてきたのか、「ご苦労さま」と声をかけられることが多くなりました。空き巣ねらいは、昼間も下見をしていますから、全ての人に気軽に挨拶をするということが、防犯の「第一歩」だと思います。取組みの結果、平成16年には、空き巣被害が10件発生していましたが、平成21年中の空き巣被害は0件となり、大きな成果が現れています。

Q4 その他、団体としての取組みを教えてください。

毎月初旬に、町内会の広報誌『防犯連絡』を発行し、町内の犯罪発生状況や被害防止の呼びかけを行っているほか、町内会ホームページである『西富岡町内会からの便り』を立ち上げ、情報発信活動を実施しています。



パトロール中の様子



町内会ホームページ『西富岡町内会からの便り』

今回の取材で、犯罪を大きく減らすことができるのは、地域住民同士の協力と、あいさつ運動であると感じました。また、大谷氏の、「組織をまとめるという意識はない。気持ちよく集まることができる組織作りを心がけている…」との言葉どおり、「気軽な」体制が整っていることが、防犯活動を長続きさせており、犯罪減少につながっています。